

宮一商店街広報紙・まちづくりニュース



No.43

2007. 12. 1

ザ・しょうてん in おおみや

ホームページ <http://e-oomiya.jp/>

■発行
宮一商店街サミット

■事務局
さいたま市大宮区宮町1-91
大沼ビル3F
(宮一コミュニティホール内)
TEL・FAX 648-7454

商店街だより④

住吉通り商店会

会長 望月 義一

これを成長型というのでしよう。今年は我が商店街と一番街にもイルミネーションが輝きます。低予算の中、ボランティアの皆様の力で実現したものです。だから本当に温かいんです！是非優しさに触れてみてください。

先日宮一コミュニティホールにおいて芝浦工大さんによる第七回の発表会が開催されました。一番街商店街に付けるイルミネーションの案、そして住吉通り商店街に付ける案がプロジェクトで発表されました。一番街はアーケードから吊るすイルミネーション、住吉通りは街路灯ポールにまき付けるようにステンレスボードとLEDを組み合わせてのイルミネーションが発表されアイデア次第でいろいろなイルミネーションが出来ること分かりました。今年度は

芝浦工大生のアイデアがいっぱいです！

と、思っております。

皆様のご協力がなくては出来ません。芝浦工大さんのご協力のもとで、商店会として力を合わせてすばらしい、イルミネーションを作って行きたいと思っております。

住吉通りのイルミネーション 範囲が広がります！

住吉通りにお店をお持ちの会員の皆様も、是非個性のあるイルミネーションを作りましょう。

一店一店作って行けば東口エリアが一大イルミネーションの街となり、注目度No.1になること請け合いです。クリスマスに限らず長期に使用できる手作り温かみのあるイルミネーションを作って当商店会に訪れるお客様に癒しのひと時のおもてなしはいかがでしょう。

癒しのおもてなしを...



準備に追われる芝浦工大の学生。

芝浦工業大学まちづくり報告 ④

宮一サミット発表会 (10/26) ~学生課題発表会~

芝浦工業大学 衣袋研究室所属 修士1年 榎本佳史

10月26日の午後6時過ぎから、大宮区役所に宮一サミット発表会が行われました。今回は芝浦工業大学の大学院生の宮一商店街を対象にした課題の発表と、今年度の商店街イルミネーション化計画の中間報告が学生によって行われました。

今回発表された大学院生の課題は、「銀座通りのアーケードを撤去し、一方通行化を行った状況を想定した時の新しいアーケードのあり方について考える」といったものです。各学生は実現化可能な提案ということを中心に、銀座通りとその各店舗を調べ、実際の敷地を決めて設計を行いました。

芝浦工業大学衣袋研究室から、修士課程1年榎本佳史君(作品:「雨・風・布」)、修士課程1年大槻陽平君(作品:「辿る道に沿う緑 ~記憶に刻まれた商店街~」)、修士課程1年長門宏明君(作品:「mesh

arcade street」)、芝浦工業大学伊藤研究室修士課程1年岩本怜子さん(作品:「車の通る商店街のおもてなしの提案」)の4名4作品を学生本人が発表を行いました。

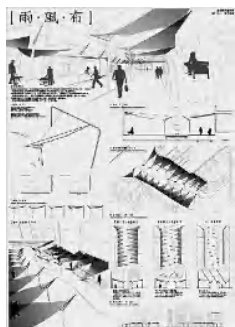
榎本君の提案は、布を使つての天候によって通りに変化をもたらすアーケード。大槻君は通りに自然を植えることで訪れた人をもてなす提案。長門君は金属メッシュを用いた、店ごとにカスタマイズするアーケード。岩本さんは自動車に乗ってくる商店街利用者について考えた新しい通りの提案という風に、今回の発表会では各学生のそれぞれ異なった趣向が見られる提案があり、銀座通り商店街の新たな可能性を発見することができました。

イルミネーション化計画の中間報告では、芝浦工業大学衣袋研究室修士課程2年田村君が報告してくれ

ました。報告では、さわりに計画の概要を説明し、現在作成中の新たなイルミネーションについて画像を介して発表してくれました。

今年度のイルミネーションは、昨年度購入したLEDチューブライトのイルミネーションの新たな使い方の提案として、連結したフラフープに沿って円形を描く、雪をイメージしたイルミネーションと、一番街のアーケードの天井から吊るした、光のカーテンのイルミネーションを作成する予定です。大宮駅東口商店街のイルミネーションのテーマは「成長型」のイルミネーションです。学生のアイデアを元に、年々成長していくイルミネーションが商店街を明るく彩り、多くの人に楽しんでもらえる提案となることを期待したいと思います。

今回の発表会は、傍聴者の間からも積極的な質問が多くあり、商店街の方々からも自分達の商店街を変えていくことに対する熱心な姿勢が感じられました。発表した学生達も、真剣に取り組んできた課題に対して、実際の商店街の方々からの質問は大変貴重な経験となりました。来年度には、アーケード撤去の工事も予定されており、大宮駅東口商店街ではより活発な動きを見られることと思われます。そうした活動を支えているのは今回の発表会のように、学生と商店街の方々との熱意のある交流の成果だと思われます。次回以降も、この発表会が多くの人の熱意が溢れた会になることを期待しています。



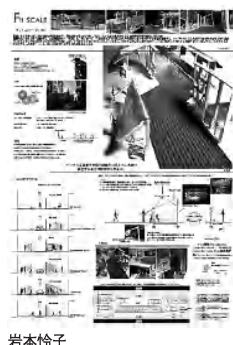
榎本佳史「雨・風・布」



大槻陽平「辿る道に沿う緑~記憶に刻まれた商店街~」



長門宏明「mesh arcade street」



岩本怜子「車の通る商店街のおもてなしの提案」